

インターネット上での出会いのきっかけ

インターネット上で知り合った人と実際に会って、誘拐されたり性的被害を受けたりする事案がしばしば発生しています。

ではそもそも、面識のない人とインターネットでどうやって知り合うのでしょうか。今回は、そんなインターネット上での出会いのきっかけについてお話ししたいと思います。

面識のない人と知り合うことが多いサービス

インターネット上で、面識のない人と知り合うことが多いサービスとしては、主に以下の三つがあげられます。

・SNS

多くのSNSには、DM(ダイレクトメッセージ)という機能があります。これは特定の利用者と個人的にやりとりをすることができるものです。このDMを使って面識のない人とやりとりをし、仲良くなったら無料通話アプリの連絡先を交換する、といったケースもあります。



・コミュニティアプリ

同じ趣味を持つ人や同年代の人などを探し、やりとりができるサービスです。年齢制限が設定されているサービスがありますが、簡単に年齢を偽れるものも多く、学生限定のアプリを社会人が利用していたりすることも珍しくありません。



・オンラインゲーム

オンラインゲームでは、SNSなどを使ってメンバーを募集し、面識のないもの同士でチームを組んでプレイすることがあります。チーム内では、電話のようにおしゃべりができるボイスチャットという機能を使って会話をしながらゲームをすることが多く、そこで仲良くなってから個別のやりとりにつながっていくケースがあります。



ネガティブな書き込みがきっかけになることも……

上記のようなサービスを使っている人の中には、サービス上で出会った人を誘い出すことを目的としているような人もいます。そんな人物から目をつけられやすいのが、ネガティブな書き込みをしている人です。

「家出をしたい」「寂しい」「つらい」などといった書き込みをしている人たちにメッセージを送り、やさしい人のふりをして相談に乗って、自分のことを信用させてから誘い出そうとするのです。

もういやだ
こんな家に
いたくない……

何かあった
の？相談に
乗るよ



インターネットには悪意のある利用者もいるんだということを頭に入れ、インターネットで知り合った人とは絶対に会わないようにしましょう。